

金沢21世紀美術館 2月のプログラム

2
2011

2011年2月に実施される金沢21世紀美術館主催の催しについてお知らせいたします。
各催しの告知を貴媒体でお願いするとともに、当日の様態などを報道していただければ幸いです。各事業の詳細については決まり次第随時お知らせいたします。

2月にオープンする展覧会と関連イベント



MADE IN JAPANの置時計 1960年代を中心に

New Exhibition

2月5日(土)～
5月29日(日)
デザインギャラリー

今なお新鮮な印象を与える昭和の置時計。色鮮やかなプラスチックの色彩や流線型のフォルム、遊び心がある文字盤など斬新なデザインに驚かされます。本展では、金沢在住のコレクター山田訓氏が集められた約1000点の国産置時計のうち約400点を紹介します。これだけの国産置時計を一堂に揃えて展示するのは全国でも初めての試みとなります。日本の戦後デザイン史の一端を伝える国産置時計の魅力にぜひ触れてみてください。

開催中の展覧会と関連イベント



桑山忠明展 / Untitled: Tadaaki Kuwayama

開催中～
3月21日(月・祝)

学芸員によるギャラリー・トーク

日時=1月15日(土) 14:00～14:30 会場=金沢21世紀美術館 レクチャーホール
料金=無料(ただし、当日の本展観覧券が必要)



ホンマタカシ ニュー・ドキュメンタリー

開催中～
3月21日(月・祝)

ライブ「写真家と音楽家。写真と音楽。」

過去や現在という時間や、記録という行為について、お互いの制作の姿勢や考えに興味を持ち合うホンマタカシと阿部海太郎。ホンマの展覧会にあわせて阿部がライブを行うにあたり、ふたりが、ある共同制作プロジェクトにも取り組みます。撮影するホンマタカシを阿部海太郎が「音」で記録するという試み。この作品もライブで披露します。

日時=2011年2月11日(金・祝) 15:30開場/16:00開演 会場=金沢21世紀美術館 シアター21

出演=阿部海太郎/吉田千佳子 料金=前売り:3,500円 当日:3,800円

チケット取扱=金沢21世紀美術館ミュージアムショップ TEL 076-236-6072 他

予約方法:(1)お名前 (2)予約人数 (3)お電話番号を明記の上、

newdocumentary.live@gmail.comまでお申し込み下さい。定員になり次第締め切らせていただきます。

ワークショップ「ホンマタカシのたのしい写真」

このワークショップでは、写真を撮る、見る、編集することを通じて、写真の「読み方」「使い方」を探り、自分の表現を見つけてみようというものです。ホンマタカシ氏を講師に迎え、課題への取り組みや、グループワークを通して、写真への理解を深めていきます。

日時・内容=第1回 2月12日(土)14:00～16:00「序論 写真って、何？」

第2回 2月25日(金)18:30～20:30「写真を撮る、写真を見る—その1」

第3回 3月19日(土)14:00～16:00「写真を撮る、写真を見る—その2」

会場=金沢21世紀美術館 レクチャーホールほか 受講費=4,500円 募集人数=20名(先着順)

申し込み方法=TEL 076-220-2801(受付時間:月曜日を除く10:00～18:00)

本資料に関する
お問い合わせ

金沢21世紀美術館 広報担当: 落合、黒田
〒920-8509 金沢市広坂1-2-1
TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2806
http://www.kanazawa21.jp
E-mail: press@kanazawa21.jp



プレスリリース 1月31日配信号

開催中の展覧会と関連イベント



高嶺 格

Good House, Nice Body ～いい家・よい体

開催中～3月21日(月・祝)
長期インスタレーションルーム
プロジェクト工房

絵本を読もう

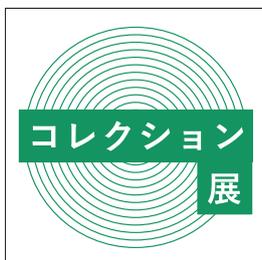
絵本『あな』(谷川俊太郎 作 和田誠 絵 福音館書店)と『だれがすんでいるのかな』(五味太郎 偕成社)を読んだあと、プロジェクト工房にできた“家”を担当スタッフと一緒に探検します。

日時=2月12日(土) 11:00～11:30 集合場所=金沢21世紀美術館 プロジェクト工房

料金=無料 対象=子どもから大人まで *小さなお子さんは保護者の方とご参加ください

エデュケーターによるギャラリー・トーク

日時=2月12日(土) 14:00～14:40 集合場所=金沢21世紀美術館 プロジェクト工房 料金=無料



コレクション展

一目には見えない確かなこと *Invisible Reality*

開催中～4月10日(日)

1980年代以降に制作された作品を中心とする当館コレクションを紹介する展覧会です。複雑な視点を織り交ぜ、価値観の変化や転換と呼応する先鋭的な作品を展示し、現代社会の諸問題を問ひかけます。

2月のキッズスタジオプログラム



ハンズオン・まるびい!

かたちで遊ぼう

親子一緒に楽しめるスペースです。色々な形を並べたりつなげたりして、新しいカタチの世界を作れます。

日時=2月5日(土)、6日(日)、11日(金・祝)、12日(土)、13日(日)、19日(土)、20日(日)、26日(土)、27日(日)
13:00～16:00 (自由入場)

会場=金沢21世紀美術館 キッズスタジオ 料金=無料 対象=子どもからおとなまで (子どもは保護者同伴)

「コレクション展 一目には見えない確かなこと」ワークショップ

「《秘密の話》を描こう」

菱山裕子さんの作品《秘密の話》の人物像は、どんな表情かな?どんな気持ちかな?この人はどんな場所にいるんだろう?作品の世界を自由に想像して、写真と絵で表現するワークショップを行います。

日時=2月20日(日)13:00～15:00 会場=金沢21世紀美術館 キッズスタジオ

対象=小学生 定員=15名(先着順、電話予約可 Tel.076-220-2801) 参加費=100円



親子向け情報・休憩スペース

「まるびい・すくすくステーション」

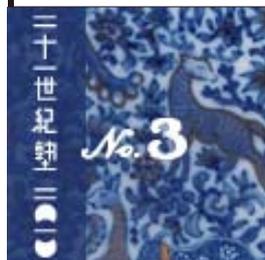
小さいお子様連れの方をサポートするスペースをキッズスタジオに12月21日(火)までオープン。お子様と一緒に美術館で見て・感じて・楽しむ時間をお手伝いできるように、館内のおすすめスポットやプログラム、託児室などの情報をご用意します。ひと休みするスポットとしても活用できます。

2月の開催日=1日(火)、2月3日(木)、8日(火)、10日(木)、15日(火)、17日(木)、22日(火)、24日(木)
10:00～12:30 (自由入場)

会場=金沢21世紀美術館 キッズスタジオ 料金=無料

対象=未就学児とその保護者

2月のステージ/イベントプログラム



二十一世紀塾二〇一〇 no.3
 応用技術時代の芸術
 今時のアートとの良いつき合い方

2月5日(土)
 16:00開演(15:30開場)
 シアター21

様々なジャンルで活躍するアーティストや知識人との話場を定期的に設置、発展させて行く「二十一世紀塾」。今回は、常に若い才能や新しいモノづくりの現場を発信しているスパイラルのチーフキュレーター岡田勉氏をモデレーターに、陶芸家・著述家の葉山有樹氏、フィンランドセンター文化・コミュニケーション担当マネージャーのアルネ・トイヴォネン氏、スパイラルチーフプランナー・グッドアイデア株式会社代表、松田朋春氏をゲストに迎えます。

モデレーター：岡田勉(スパイラル チーフキュレーター)

《第1部》葉山有樹の仕事とフィンランドの国際文化交流

伝統に根ざした文様と現代の劇画等のモチーフを巧みに融合し、人間業とは思えない程の技術で磁器に細密な絵付けを行うアーティスト、葉山有樹氏の仕事と作品を紹介します。時に再編集、時に自身で物語を編む、氏の描く文様には全て物語が存在します。また、葉山氏が成功を収めた、北欧デザインの聖地「デザインミュージアム(ヘルシンキ、フィンランド)」での個展開催の経緯と同国の国際交流の方法について、現役担当官のアルネ・トイヴォネン氏からお話を伺います。空前の北欧ブームの中、フィンランドのライフスタイルとアートの楽しみ方のコツについてもひも解いて頂きます。

ゲスト＝葉山有樹(陶芸家、著述家)

アルネ・トイヴォネン(フィンランドセンター 文化・コミュニケーション担当マネージャー)

《第2部》新しいモノづくりの取り組み

新たなプロダクトデザイン開発の手法に注目が集まる近年、スパイラルが2000年にスタートしたランデヴープロジェクトは、現在の潮流の先駆けとして注目に値します。アーティストのユニークな視点とアイデアを中心に据えたプロダクト開発の手法を紹介します。この開発に携わるスパイラルのチーフプランナー松田朋春氏から、アイデアの源泉やプロジェクトの内容について商品を変えて解説して頂きます。また横浜ランデヴープロジェクト、典型プロジェクト、オブラートのなど新たな取り組みについても紹介して頂きます。工芸が盛んでモノづくりへのモチベーションが高い金沢での今後の展開や可能性についても考える絶好の機会です。当日は作品の展示や商品の販売も行う予定です。

ゲスト＝松田朋春(スパイラル チーフプランナー、グッドアイデア株式会社代表)

料金＝＜全席自由・1ドリンク付＞前売＝1,500円/当日＝2,000円

チケット取り扱い＝金沢21世紀美術館ミュージアムショップ TEL 076-236-6072

ローソンチケット(Lコード: 59157) <http://l-tiket.com/> (ローチケ.com)

美術奨励の日 2月12日(土) (「コレクション展」無料)

市民がより美術に親しみ、豊かな心を育むよう、金沢21世紀美術館では、「美術奨励の日」を設けております。この日は、金沢市民の方が金沢21世紀美術館主催の「コレクション展」を無料で観覧できる日です。総合案内で金沢市民であることを証明できるもの(運転免許証、健康保険証、年金手帳など)を提示いただき、無料の観覧券をお受け取りください。

2月の休館日

7日(月) / 14日(月) / 21日(月) / 28日(月)

本資料に関するお問い合わせ

金沢21世紀美術館

広報担当：落合、黒田

〒920-8509 金沢市広坂1-2-1

TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2806

<http://www.kanazawa21.jp>

E-mail: press@kanazawa21.jp